

ニュースでよく聞く「TOPIX」ってなあに？

証券取引所の仕事

株式売買の仕事

経済に関する仕事



株式会社
東京証券取引所
https://www.jpx.co.jp/



テレビのニュースなどで「TOPIX」(トピックス)という言葉
を聞いたことがあると思います。株式や経済に関するニュー
スによく出てきますね。TOPIX について東京証券取引所に
聞きました。

A

株式市場全体の「元気を測るものさし」のひとつだよ。

TOPIX は「東証株価指数」とも言う、株式市場の動きを表した数値(株価指数)のひとつです。東京証券取引所で株式が売買
できる企業のうち、一定の基準を満たした約 1700 社(2026 年 3 月末現在)の「時価総額」(→右のページ)から算出した数値で、
これが株式市場全体の「元気を測るものさし」となります。他にも「日経平均株価」など、日本にはたくさんの株価指数があり
ます。TOPIX は、東証と同じ日本取引所グループの子会社である JPX 総研が算出しています。

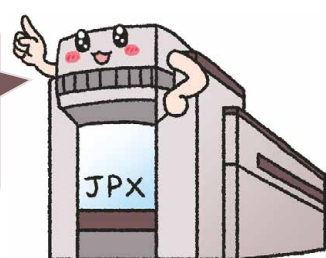
株価指数の注目は「TOPIX」と「日経平均株価」！

こういうの
ニュースで
よく見るよね！

株価指数のうち、特に注目されるのが TOPIX と
日経平均株価です。この 2 つの指数は対象とする
企業や計算の仕方に違いがあります。株式に投資
する人たちは 2 つの指数の特徴を理解しながら、
判断材料などにしています。



株価指数は
株式市場の状況を
「見やすくする」
指標なんだ。



トピックス
TOPIX は「Tokyo
Stock Price Index」
の略。東証の約
1700 銘柄の「時価
総額」をもとに算出
された指数

トピックス TOPIX
現在値 3,698.85
前日比 +34.57 (ポイント)

日経平均株価
現在値 55,025.37
前日比 +776.98 (円)

日経平均株価は、日本経済新聞
社が選んだ、東証のプライム市場
の代表的な 225 銘柄の「株価」を
もとに算出された指数
(出所：日経平均プロフィール)

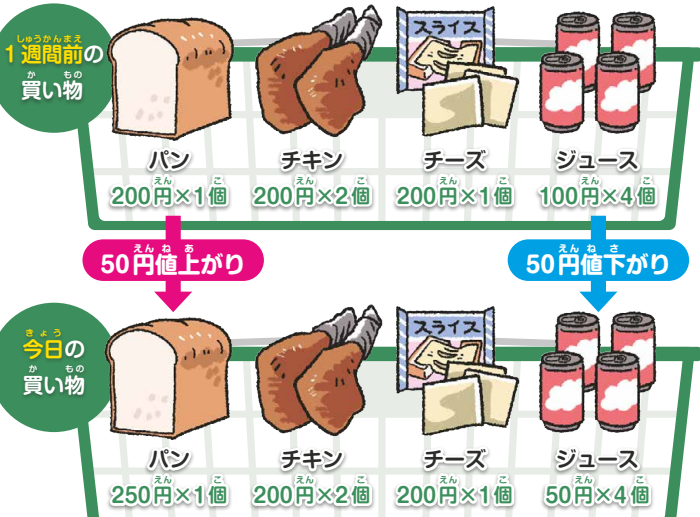
TOPIX の考え方

商品の数を含めた全体の
値段に注目して計算する

200×1+200×2+200×1+100×4
=1200
合計 1200 円

買い物がごに入っている
全体の値段が変わってくる

250×1+200×2+200×1+50×4
=1050
合計 1050 円



日経平均株価の考え方

1 品目あたりの値段に
注目して計算する

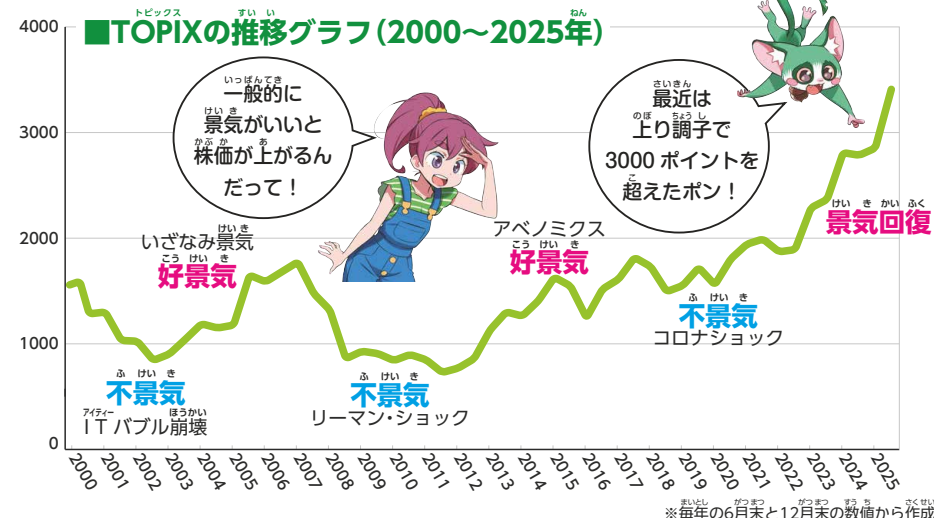
(200+200+200+100)÷4 (品目)
=175
1 品目あたり 175 円

50 円の値上がりで 50 円の
値下がりなので、結局

(250+200+200+50)÷4 (品目)
=175
1 品目あたり 175 円

TOPIX を見れば、日本経済の動向がわかる！

TOPIX は、1968 (昭和 43) 年 1 月 4 日の時価総額を 100 ポイントとして、現在の時価
総額が何ポイントにあたるかを表したものです。TOPIX は株式市場全体の動きを反映
する指標とされていて、市場の景況感(好景気か不景気か)や将来の見通しなど、日本経
済の動向を示しています。

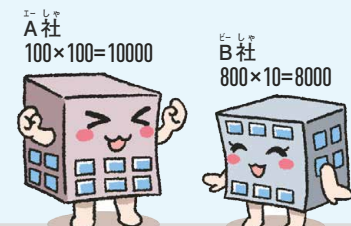


時価総額ってなに？

時価総額は、会社の規模や市場での評
価を表すものです。

株価×発行株数=時価総額

たとえば A 社が、株価 100 円の株を
100 株発行していれば時価総額は 1 万
円。B 社が株価 800 円の株を 10 株発
行していれば時価総額は 8 千万。A 社
のほうが会社の規模は大きいというこ
とになります。

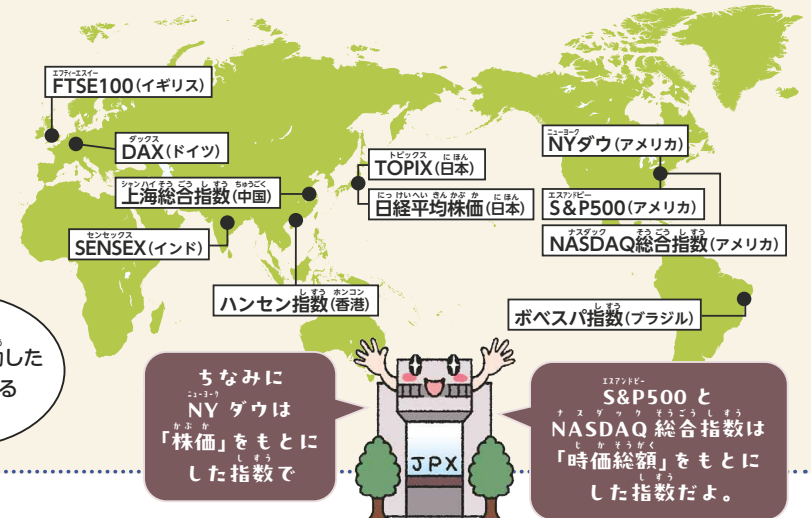


世界の有名な株価指数！

世界にはさまざまな株価指数がありますが、
アメリカには「NYダウ」「S&P500」「NASDAQ
総合指数」という 3 つの有名な株価指数があり、
世界経済に大きな影響力を持っています。世
界経済は密接につながって動いているのです。

NYダウは
1896 (明治 29) 年に
できた世界最古の
株価指数じゃ。

日本から
NYダウに連動した
投資もできる
のじゃ。



ちなみに
NYダウは
「株価」をもとに
した指数で

S&P500 と
NASDAQ 総合指数は
「時価総額」をもとに
した指数だよ。

日本経済のパロメーター、 TOPIX に注目してください！

答えてくれた人 JPX 総研
インデックスビジネス部のみなさん

TOPIX をはじめとする指数は、市場の「ものさし」としての役割だけ
でなく、年金や投資信託など、大切なお金を運用するときにも広く使わ
れています。私たちの仕事は、こうした指数を正しく、止めることなく
計算し続けることです。毎日当たり前のように公表されている指数で
すが、その裏では、細かな調整や確認が積み重ねられています。また、上
場会社の状況が変わったり、市場のルールが見直されたりするたびに、
指数のルールも進化させていく必要があります。小さな変更でも、日本
や世界の指数を利用するたくさんの方に影響を与えるため、私たちの仕
事には慎重さと正確さが欠かせません。私たちは、公正性・透明性・
信頼性の高い指数を提供し続けることで、金融の世界を支えています。

